

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月27日

計画の名称	宮古島の住宅市街地の環境改善											
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	宮古島市											
計画の目標	<p>・竹原地区は、宮古島の中心市街地から東に位置し、広域幹線道路と旧平良市の都市軸が交差する交通の要所である。地区内及び周辺の都市計画道路はほぼ整備が済んでおり市街地化が進んでいる。しかし、幹線道路以外の生活道路の整備は十分でないうえ老朽化した家屋が密集し住環境の改善が求められている。このため土地区画整理事業により公共施設の整備改善を行い、低未利用地の有効利用及びスプロール化を抑制し宅地の利用増進を図る。</p> <p>目標1 老朽化住宅の機能更新の促進・・・老朽住宅の機能更新の促進、改善などにより居住環境の改善を図る。</p> <p>目標2 住環境による世帯数の増・・・宅地やスプロール化を防止するとともに、良好な住環境を整備し世帯数の増加を図る。</p> <p>目標3 世帯数増加に伴う人口増・・・生活道路や公園・広場の整備を行い市街地環境改善に取り組んで人口増を図る。</p>											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,021	A	1,021	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	・地区内の居住人口を957人(H26)から1,500人(R6)に増加 住民基本台帳による地区内居住人口	H26 957人	H29 1228人	R6 1500人
2	・地区内の世帯数を274世帯(H26)から410世帯(R6)に増加 地区内の世帯数の増加	274世帯	336世帯	410世帯
3	・老朽化住宅の更新25戸(H26)から25戸(R6)と同数 老朽住宅の更新戸数	25戸	25戸	25戸

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	宮古島市	直接	宮古島市	-	-	竹原地区土地区画整理事業	都市再生区画整理 A = 23.6 h a	宮古島市						1,021	-	-
											小計						1,021		
											合計						1,021		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	4	1	3	9	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	4	1	3	9	
前年度からの繰越額 (d)	0	2	0	0	
支払済額 (e)	2	3	3	9	
翌年度繰越額 (f)	2	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					